

令和6年9月5日（木曜日）

## 自民・参院議員 足立敏之氏と語る会



氏は「日本のためには経済の再生が大事だし、そのためにはインフラの再生が不可欠だ。これからも全力で歩みを止めずに頑張りたい」とし、建設産業の「量」（公共投資）と「質」（処遇改善）の確保に引き続き力を尽くすと表明した。

来夏の参院選で自民公認候補の見坂茂範氏がビデオメッセージを寄せ、「建設産業が抱える課題を解決するために職域代表として活動を始めた。仕事量の確

# インフラ再生へこれからも全力

自民党の足立敏之参院議員と「語る会」が3日、東京都港区の東京プリンスホテルで開かれた。政界や建設業界から多くの関係者が出席し、建設産業とインフラの再生を掲げて国政で奮闘する足立氏を激励。足立

語る会には政界から林芳正官房長官、松本剛明総務相らが出席。メッセージを寄せた岸田文雄首相は「防災・減災、国土強靱化の推進、交通・物流インフラの再生は、生産性の向上と賃上げを実現し、日本のさら

保と給料のアップの二つに取り組み。建設産業の代表として皆さんの役に立てるよう精いっぱい努力していきたい」と述べた。

あいさつに立った足立氏は各地の災害現場を視察してきた経験を踏まえ「イン

## 強靱化実施中期計画策定に意欲

フラ再生を強く感じている。日本のインフラはこれでもいいのか。公共事業予算を減らし、インフラ整備をトーンダウンさせてきた結果が日本にとって良い方向に進んでいない」と指摘。海外のインフラ整備状況を引き合いに、「経済で一流になるにはインフラも一流でなくては駄目だ。しっかりとインフラ再生を訴えていきたい」と意欲を示した。

防災・減災、国土強靱化5か年加速化対策の後継となる「実施中期計画」についても言及。「加速化対策後、いつから何か年で何兆円やるのか。佐藤（信秋）先生とタッグを組みながら、しっかりとまとめていく」と話した。